

2024年1月10日

神経難病症例へのHAL歩行において歩行時間・歩行速度はHAL歩行効果と関係し得るか—後方視的検討

1. 研究の対象

2017年5月8日から2024年7月27日までに当センターリハビリテーション科で5週間の間にHAL歩行を9回実施した神経難病患者の方

2. 研究目的・方法

「目的」HAL歩行の運動量の違いによる効果の違いを検討する為

「方法」HAL歩行1クール実施前後の2分間歩行距離の変化値を比較する

「研究期間」倫理委員会承認後～2026年4月1日

「利用又は提供を開始する予定日」2025年3月1日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、年齢、性別、HAL歩行実施情報 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 医療技術部セラピスト部門

研究責任者：沖中 優斗

電話 06-6692-1201 内線 8111